

SDGsと酪農教育ファーム活動に取り組む酪農経営

(愛知県：デイリーパラダイス)

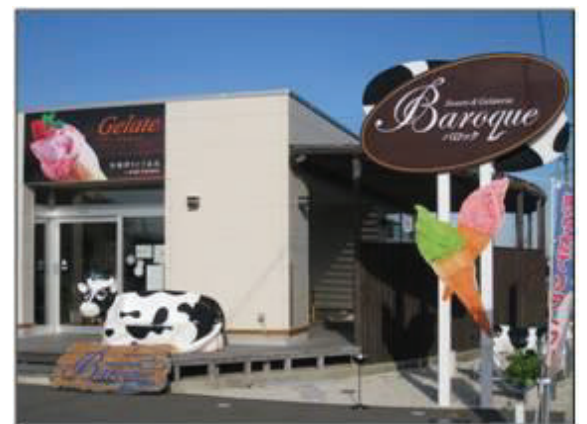
取組項目

飼養管理	良質堆肥の生産	堆肥の広域流通	国産飼料生産・利用	有機畜産	その他(※)
			○		消費者理解の醸成

(※) 畜産GAP、農場HACCP、労働環境の改善、消費者理解の醸成 等該当するものを記入

<取組主体について>

- ・所在地 : 愛知県田原市
- ・代表者 : 社主 伊藤 立
- ・飼養頭数 : 総頭数(乳用牛)約270頭(搾乳牛135頭、乾乳牛・初妊牛25頭、育成牛50頭、預託牛60頭)
- ・従事者数 : 9名(うち雇用者6名)
- ・HP等 : <http://www.dairyparadise.com/>



「バロック」
(ジェラート等加工販売施設)

<取組について>

○ 概要

- ・ 1日3回搾乳を行い、後継牛は全て自家繁殖し、北海道の牧場で預託育成。
- ・ ビール粕等のエコフィードを利用するなどSDGsに取り組んでいる。
- ・ 酪農教育ファームの取組に参画し、研修生の受け入れを実施。また地域や学校と連携し、エサやり・搾乳・バター作り等の酪農体験を通して、子どもたちに「命の大切さ」や、「やさしさ」、「思いやり」など、生きる力を育む心の教育や、食の大切さを伝える「食育」を支援する活動を実施。
- ・ 平成22年に自家産生乳を原料としたジェラート、スイーツを製造・販売する直営店「バロック」を開設。バロックでは7～14種類のジェラートとプリン等を製造・販売。
- ・ ジェラードは、100種類を超えるレシピの中から季節ごとに地元の旬の食材を使い、毎朝作り立てを用意している。対面販売のほか、宅配やインターネットでの販売も実施。



畜舎内部



酪農教育ファーム